

# ファッションサポーターの 視点を学ぶ



～多様な人を対象とするこれからの  
衣生活教育とユニバーサルデザイン～

平成 29 年度日本衣服学会では、「ファッションサポーターに求められるもの～支援の心構えと視点を知る～」と題し、「着たい服を自由に着たい」という生きる力を支え、最適なファッション提案ができる人材である「ファッションサポーター」の育成を目指した公開講演会を企画、実施しました。

そこで、今年度は真に求められる衣服提案のためにファッションサポーターに必要な視点として、依頼者の身体、動きの観察の仕方、衣服改良において配慮する点などを作業療法士から実践的に学ぶ内容として構成しました。特に多様な人を対象とするこれからの衣生活教育に従事している方、これから衣生活教育に関わろうという方にとって、教育現場で活用できる内容になっています。

**日時** 2019 年 (平成 31 年) 3 月 3 日 (日) 12 時～16 時 30 分

**講師** 田原 美智子 氏 (日本福祉大学・作業療法士 教授)

12 時～	受付・展示 「改良衣服の展示」 (自由閲覧)
13 時	開会
13 時～13 時 30 分	講義 1 「身体の動きの観察方法について」
13 時 30 分～14 時 00 分	ワークショップ 1 「観察」 (グループに分かれます)
14 時 05 分～14 時 45 分	講義 2 「衣服提案で配慮する点について」
14 時 55 分～15 時 30 分	ワークショップ 2 「リフォーム提案」
15 時 30 分～16 時 00 分	グループ発表とまとめ
16 時 10 分～16 時 30 分	ファッションプレゼンテーション (事例報告)

**会場** 金城学院大学 W3 棟 1F 〒463-8521 名古屋市守山区大森二丁目 1723 番地

**定員** 60 名 **参加費** 無 料

**申込** 2019 年 (平成 31 年) 2 月 28 日 (木) 締切

ワークショップの準備の都合上、事前申込とさせていただきます。

学会ホームページより、お申し込みください。メールでのお申し込みは下記にお願いいたします。

◆申込み・問合せ先：平林 由果

金城学院大学 生活環境学部環境デザイン学科  
〒463-8521 名古屋市守山区大森二丁目 1723 番地  
E-mail: hirabaya@kinjo-u.ac.jp

主催：日本衣服学会

共催：金城学院大学・金城学院ファッション工房

★展示希望者を募集します。ご希望の方は、1 月末までに上記までお申し込み下さい。★